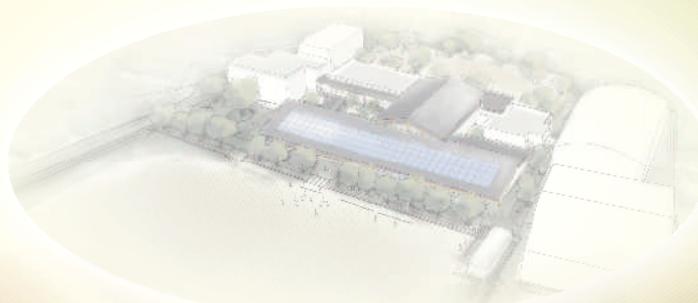


平成27年 秋



高森高校は エコスクールへと 生まれ変わります。



エコスクールとは…

文部科学省・農林水産省・経済産業省・国土交通省が協力して推進する、環境を考慮した学校施設のことです。

周辺環境に配慮しながら、環境負荷を低減させる構造・材料・設備・デザインを採用し、自然エネルギーを有効活用し、永く賢く使える学校施設を計画して健康で快適な学習空間・生活空間づくりの実現をめざします。また、環境教育を行うことのできる施設でもあり、地球環境の保全を、「考え、学ぶ」場としても期待されています。

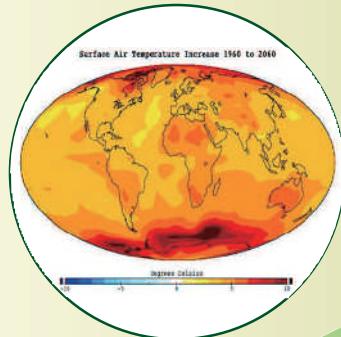
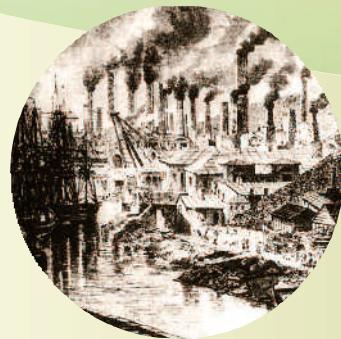
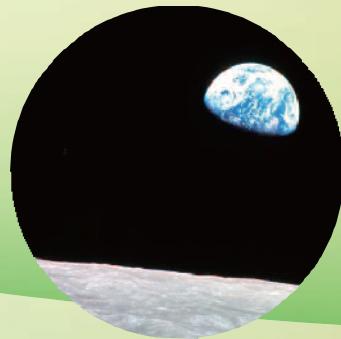


地球温暖化

現在、私たちを取り巻く生活環境は、地球温暖化の影響で、海面上昇、洪水被害の増大や、猛暑など、異常気象の増加の可能性が危惧されており、気候や生態系の変化に大きく影響する予測されています。では地球温暖化の原因は何なのでしょう？

大気中に含まれる二酸化炭素などの温室効果ガスには、地球の外に向かう熱を大気に蓄積し、地球の表面に戻す性質があります。これを温室効果と呼びます。

18世紀半ばから始まった産業革命以降、化石燃料の使用や開発に伴う森林の減少など、大気中の温室効果ガスは人間の産業活動によって急激に増加しました。この増加した温室効果ガスにより、地球の温室効果が強まったことが、地球温暖化の大きな原因と考えられています。



学校施設にエコを！

地球温暖化が叫ばれるなか、環境負荷が少なく、地球にやさしい生活を送りたいという気運が起こり、色々な分野でエコ活動が実践されるようになりました。

学校施設も、環境への負荷の低減を図ることが重要だという観点からエコ化が構想され、環境教育にも利用できるように配慮した施設づくりが実現され始めました。高森高校は新たにエコスクール化をめざします。



エコスクールってどういったものなの？

環境への負荷の低減を図り、かつ環境教育を行える施設を「エコスクール」と呼びますが、実例を参考にいくつか紹介したいと思います。



太陽光発電システム



風力発電システム



水力発電システム



木やコンクリートなど、素材を効率的に併用して使用し、資源に配慮



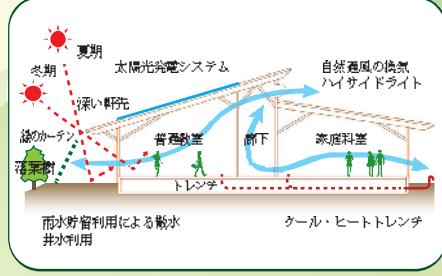
効果的に日除けができる庇



食品衛生法にも適合する自然系素材の木材保護塗料



リサイクル素材からなる再生材



様々な手法でエコスクール化します

このように太陽光・風力・地熱などの自然エネルギーの活用や、複層ガラス・断熱材・日除けの為の庇やルーバー・LED 照明など省エネルギーに貢献する素材の採用、雨水利用、排水再利用、ゴミなどの資源のリサイクル化、緑化による自然共生など、様々な手法を用いてエコスクール化を行います。